

2023年7月31日

各位

会 社 名 F I G 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 村井 雄司 (コード:4392 東証プライム 福証) 問合せ先 取締役常務執行役員 岐部 和久 (TEL.097-576-8730)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023 年 2 月 9 日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正(2023年1月1日~2023年12月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	13,000	520	485	324	10円35銭
今回修正予想 (B)	13, 500	800	765	535	17円40銭
増 減 額 (B-A)	500	280	280	211	_
増 減 率 (%)	3.8	53. 8	57. 7	65. 1	_
(参考)前期実績 (2022 年 12 月期)	12, 914	932	964	685	23円36銭

2. 修正の理由

当期は、大型のフロー売上案件などにより過去最高益であった前期と比較して、大型のフロー売上案件が 剥落しサブスク売上強化に移行すること及び世界的な部材調達の長納期化の影響を鑑みて業績予想を算出し ていました。

足元の状況においては、現行部材の調達確保に加えて代替部材による設計変更や新規デバイス開発を推進した結果、部材調達不足の懸念が後退するとともに、部材価格高騰分については価格転嫁を進めていることから、業績は好調に推移しております。

また、国産搬送ロボットの需要の高まりにより、大手の半導体メーカーや自動車メーカーの製造現場に AGV・AMR(搬送ロボット)の導入が進み始めたことから、売上高と営業利益は前回予想を上回る見込みです。 経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益が増加することにより、前回予想を上回る 見込みです。

以上